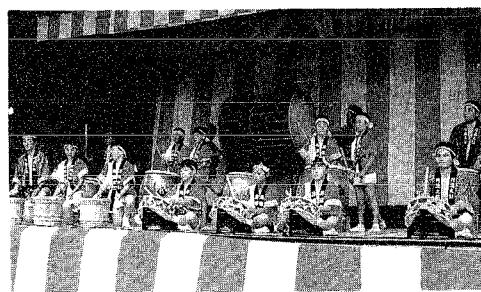




獅子の舞に魅了



▲快いリズムカルな月潟太鼓

中でも、メロンはとても評判がよく、開店30分で売りきれられるほど、他の商品も3時頃には、ほぼ完売という賑わいでした。

又、初めて月潟まつりに参加されて、境内での月潟太鼓や角兵衛獅子、露店など見て回られ、まつりを堪能されたようでした。

最後に、まつりに参加された役員のみなさん、たいへんごろうさまでした。

▲さあ、いらっしやいませ！
開店前からにぎわう月形町の物産



「月潟祭」 梅雨の合間をぬって 今年も賑わいました

昨年から復活した昔なつかしい「かんから太鼓」の合間にあわせ、23日の宵宮から始まった月潟祭。

各地区、町内から繰り出してきた力作の山車やみこし。「ワッショイ、ワッショイ」の掛声とともに街中を練り歩き、祭りムードを盛り上げてくれました。

24日午後、白山神社、特設ステージでは、カメラを手にした人など約500人が見守

る中、月潟太鼓の会による、快いリズムカルな小太鼓、勇壮なバチさばきを見せる大太鼓を取り入れた月潟太鼓が披露されました。

続く、角兵衛獅子の舞では、獅子頭にもんべ、胸に卍模様を染めぬいた昔ながらの衣装をまとった子どもたちによる妙技に、境内をうめたみなさんからおしみなない拍手が送られていました。

又、今年には新たに、平成4年2月に友好姉妹町村を結んだ北海道月形町職員のみなさんによる特産品の販売があり、メロンをはじめ、ジנגスカン、メロン洋かんなどの試食で北海道の味覚を楽しみました。

教育委員に 笠原、長岡両氏が新任 教育長は、笠原氏が就任

新しい教育委員に笠原忠雄氏と、長岡章氏が選ばれました。笠原氏は、関前委員（教育長）の辞職による補欠委員として7月1日付で、また、長岡氏は、瀬下委員の任期満了に伴う後任委員として7月10日付でそれぞれ任命されたものです。教育長には、教育委員の互選で笠原氏を任命することを決めた。このほど、県の承認を得て、7月1日付で発令されました。退任された瀬下富雄氏は4期16年間の永きに亘り教育行政に多大なるご尽力を頂きました。本当に長い間、ご苦労様でした。

教育長 笠原忠雄氏



〔経歴〕
昭和15年1月30日生
昭和15年1月30日生
村住民課長
月潟村月潟

初心にかえり、村教育行政伸展のため励む所存です。ご支援とご指導をお願いいたします。

委員 長岡章氏

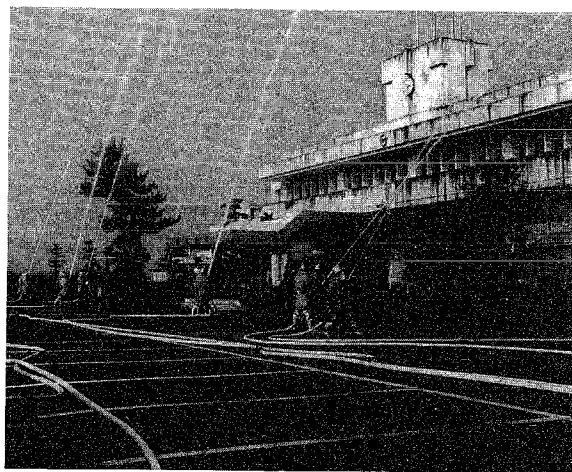


〔経歴〕
昭和18年8月17日生
月潟小学校PTA会長
月潟村木滑

教育立村の名にふさわしい教育行政をめざし、微力ではありますが精一杯努力してまいります。よろしくお願いたします。

よろしくお願いたします。

役場から出火 消防団は出動せよ!!



月潟村消防団では、6月12日に平成6年度連合演習を実施しました。

演習は、「午前7時10分月潟村役場から出火」の想定で、119番通報により開始されました。

通報後、防災行政無線のサイレンが鳴り響き、消防団が出動、続々と役場周辺に集結。また、白根地区消防署からも消防車、救急車が出動し、消火活動や人命救助など、本番さながらの訓練が行われました。

想定演習終了後、会場を中学校グラウンドに移し、点検やポンプ操法競技などを実施し、最後に月潟市街地で力強い分列行進を行って開会しました。

なお、小型ポンプ操法競技大会の結果は次のとおりです。

- 第一位 第三分団第三部 (釣寄・釣寄新)
- 第二位 第一分団第一部 (月上)
- 第三位 第一分団第三部 (大別当)

今年、第一分団第一部が月潟村の代表とし、7月10日黒埼町で開催される郡小型ポンプ操法競技大会に出場しました。

また、演習当日に表彰を受けた人は、次のとおりです。(敬称略)

- 一、退団表彰 (勤続年数略)
- 羽入 正志・音藤雅美智
 - 村井 忍・関根 厚
 - 酒井 明・小湊 正光
 - 山坂 仁・渡辺 富治
 - 野沢 豊秋・原 正行
 - 野内 弘・児玉 芳晴
 - 長沼 豊松・山田 一弥
 - 野内 隆男・山崎 孝志
 - 山崎 和弘・小林 謙
 - 高木 藤郎

